



2023年10月27日

各位

会社名 カンロ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 村田 哲也  
(コード: 2216 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役常務執行役員 CFO  
財務・経理本部長 阿部 一博  
(TEL. 03-3370-8811)

### 通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年10月27日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2023年4月28日に公表しました通期業績予想及び期末配当予想を以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせします。

#### 記

##### 1. 業績予想の修正について

(1) 2023年12月期通期業績予想数値の修正 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	27,700	2,450	2,470	1,680	121.13円
今回修正予想 (B)	28,500	2,940	2,970	2,050	147.25円
増減額 (B-A)	800	490	500	370	—
増減率 (%)	2.9	20.0	20.2	22.0	—
(ご参考) 前期実績 (注) (2022年12月期)	25,118	1,933	2,001	1,346	96.08円

##### (2) 修正の理由

市場拡大が継続するグミカテゴリー、オミクロン株感染拡大・花粉飛散量増加による影響を受けたこと、飴需要の急激な増加を受けて、安定供給の観点から3月以降一部製品につき休売等の対応を実施し、人員増強を含む生産体制の整備を進めております。この取組みの進捗により、下期において主力ブランドを中心にグミ・飴共に更なる需要取り込みが可能となり、売上高は前回発表予想数値に比べ8億円増加の285億円となる見込みです。営業利益は、原材料等価格の上昇は継続しているものの、増収による限界利益の増加、生産性向上による固定費率低下が相俟った粗利率の向上等により、4億90百万円増加の29億40百万円、経常利益は5億円増加の29億70百万円、当期純利益は3億70百万円増加の20億50百万円の見込みとなりました。

※ 業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 期末配当予想の修正について

### (1) 期末配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2023年4月28日発表)		22円00銭	42円00銭
今回修正予想		30円00銭	50円00銭
当期実績	20円00銭		
前期実績 (注) (2022年12月期)	25円00銭	19円00銭	—

(注) 1. 2022年12月期期末配当金の内訳 普通配当14円00銭 記念配当5円00銭 (創業110周年記念配当)

2. 2022年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。2022年12月期第2四半期末の1株当たり中間配当金につきましては、当該株式分割前の実際の配当金を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。株式分割後の基準で換算した2022年12月期の1株当たり年間配当金は31円50銭となります。

### (2) 修正の理由

当期の期末配当予想につきましては、上記のとおり、通期業績予想を上方修正することに伴い、1株当たり8円増配し、30円とさせていただきます。これにより、年間配当予想は1株当たり50円となります。

なお、株主の皆様への利益還元は重要な政策であり、「中期経営計画2024」においては、2024年度までに配当性向を40%迄に段階的に引き上げる株主還元拡充方針を定めております。

※ 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の配当は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上